



作成日 2016/08/17
改訂日 2020/05/21

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 工業用硫安
製品コード I0-B14-0010
供給者の会社名称 宇部興産株式会社
住所 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館
担当部門 ナイロン・ファイン事業部 工業薬品営業部
電話番号 03-5419-6176
FAX番号 03-5419-6256

2. 危険有害性の要約

GHS分類
物理化学的危険性 可燃性固体 区分外
自然発火性固体 区分外
水反応可燃性化学品 区分外
健康有害性 急性毒性（経口） 区分外
急性毒性（経皮） 区分外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分外
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分外
環境有害性 水生環境有害性（急性） 区分外
水生環境有害性（長期間） 区分外
上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 化学物質
化学名又は一般名 硫酸アンモニウム

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
硫酸アンモニウム	99%以上	(NH ₄) ₂ SO ₄	1-400	公表	7783-20-2
硝酸アンモニウム	0.1%未満	NH ₄ NO ₃	1-395	公表	6484-52-2

労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9） 硝酸アンモニウム

4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合 多量の水と石鹼で洗うこと。
水泡、痛みなどの症状が出た場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合 速やかに瞼を開き、隅々まで清水で少なくとも15分以上洗い流し、眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。
直ちに医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤 大量の水、水の噴霧、ドライケミカル、炭酸ガス消火器
特有の危険有害性 加熱分解により、有害なアンモニア、亜硫酸ガスを発生する。
特有の消火方法 本製品自体は不燃性である。
火災に曝されたときは、大量の水で消火する。

周辺火災の場合は、容器を安全な場所に移動する。移動困難な場合は注水して容器を冷却、分解を制止し、可燃物の燃焼を抑え延焼防止に努める。

加熱分解したガスは、有害なアンモニア、亜硫酸ガスを含有するので消火作業は風上から行う。

消火を行う者の保護

空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋等を着用して消火作業をする。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

必要に応じて保護具を着用する。

環境に対する注意事項

流出した製品が河川等に排出され、環境へ影響を起こさない様に注意する。密閉容器に回収する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

防水シート等で覆いをして飛散拡大防止を図り、容器に回収する。掃き取り、回収または廃棄する。粉塵がたたないようにし、出来る限り回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

粉塵を吸入しないように、防塵マスク等適切な保護具を着用する。

安全取扱注意事項

『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。取扱いは、換気のよい場所で行い、粉塵が飛散しないよう注意する。容器は丁寧に取扱い、衝撃を与えたり、転倒させない。

保管

安全な保管条件

『10. 安定性及び反応性』を参照。

少し吸湿性があるので、長時間外気に曝さない。できるだけ湿度の低い、乾燥した倉庫等に保管する。

安全な容器包装材料

ポリエチレン
ポリプロピレン製容器
麻
紙
塩化ビニル

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
硫酸アンモニウム	未設定	未設定	未設定

設備対策

屋内での取扱いの際は、局所排気装置を設置する。取扱場所の近くに洗眼、手洗い設備を設けその位置を明確に表示する。

保護具

呼吸器の保護具

防塵マスク、簡易防塵マスク。

手の保護具

ゴム手袋等を着用する。

眼の保護具

ゴーグル等の保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具

ゴム長靴、ゴム前掛け等

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状態

固体

形状

固体(結晶)

色

白色

臭い

無臭

臭いのしきい(閾)値

データなし

pH

5 ~ 7

融点・凝固点

513℃(封管中)

沸点、初留点及び沸騰範囲

データなし

引火点

データなし

蒸発速度	データなし
燃焼性 (固体、気体)	データなし
燃焼又は爆発範囲	
下限	データなし
上限	データなし
蒸気圧	4.053E-007Pa (25°C)
蒸気密度	データなし
比重 (密度)	1769kg/m ³ (20°C)
溶解度	水: 706g/l (0°C), 754g/l (20°C), 1033g/l (100°C) エタノール, アセトン, 二硫化炭素に不溶
n-オクタノール/水分分配係数	log Pow = -5.1 (25°C)
自然発火温度	データなし
分解温度	336 ~ 357°C
粘度 (粘性率)	データなし
動粘性率	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	120°Cから分解を始め、357°Cで融解し、硫酸水素アンモニウムとアンモニアを生ずる。
化学的安定性	通常 of 取扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	強アルカリと反応してアンモニアガスを発生する。
避けるべき条件	高温を避ける。
危険有害な分解生成物	アンモニアガス、亜硫酸ガス

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	ラットLD50 = 4250mg/kg
経皮	ラットLD50 : >2000mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	刺激性なし (ラビット)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	刺激性なし (ラビット)
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	エームス試験: 陰性 染色体異常試験: 陰性
発がん性	データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	ラット吸入毒性試験 (0.3mg/L, 8時間/日, 14日間) では影響は認められていない。 ラット13週間反復経口投与試験 (1792mg/kg/day) では影響は認められていない。

12. 環境影響情報

水生環境有害性 (急性)	LC50 96 (H) ゼブラフィッシュ = 420mg/L EC50 48 (H) オオミジンコ = 129mg/L EC50 18 (D) クロレラ = 2700mg/L
--------------	---

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	水酸化ナトリウム等、反応し易い物質の近くや高温となる場所に廃棄してはならない。 産業廃棄物処理法、水質汚濁防止法等の関連法規に適合した処置をしてから廃棄する。 処理能力のある公認された産業廃棄物処理業者に依頼する。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報	該当しない
Marine Pollutant	Not applicable
Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code	Not applicable

航空規制情報	該当しない
--------	-------

国内規制

陸上規制	該当しない
海上規制情報	該当しない
海洋汚染物質	非該当
MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当

航空規制情報	該当しない
--------	-------

特別の安全対策

輸送の際は、容器の破損による微粉末の飛散防止に努め、雨に当たらないようにシート等で被覆し、「7. 取扱い及び保管上の注意」の項に従って輸送する。
乾燥した容器、袋に詰めて輸送する。
強アルカリとの混載は避ける。

15. 適用法令

水質汚濁防止法	有害物質（法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条）
外国為替及び外国貿易法	輸出貿易管理令別表第1の16の項
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号・別表第9）硝酸アンモニウム 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号・別表第9）硝酸アンモニウム
化学物質管理促進法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない

16. その他の情報

連絡先	品質保証部 化学品品質保証グループ 電話番号：0836-31-2085 FAX番号：0836-31-3165
記載内容の取扱い	記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。